青少年全国読書感想文コンクールの課題図書が入荷しました

夏休みの宿題、
今のうちにすませちゃう？

書名	著者名	出版社	内容
スクラッチ	歌代朔	あかね書房	コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった鈴音。出展するはずの「市郡展」の審査がなくなった千暁。それでも出展作の作品を描き続ける千暁のキャンバスに、不注意から鈴音が墨を飛ばしてしまい…。
アップステージ シャイなわたしが舞台に立つまで	ダイアナ・ ハーモン・アシャー	評論社	シャイで目立つことが大嫌いなシーラ。でも、心の中では「学校ミュージカルに出演したい！」と思っていて…。ミュージカルの幕が開くまでのドタバタを描く、ユーモアいっぱいの物語。
人がつくった川・荒川 水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする	長谷川敦	旬報社	首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川。川の流れを変えることで江戸の繁栄は生み出され、洪水から人々を守ってきた。川の歴史と流域の暮らしの変化を追いながら、その過去・現在・未来を旅する。

第９回　君に贈る本大賞　キミ本大賞　「絆」編

全国の中学・高校の先生たちがテーマにそって生徒に薦めたい本を選び、アンケートに答える方式で選ばれたのが、キミ本大賞です。

第1位「そして、バトンは渡された」　瀬尾まいこ　文集文庫

第2位「とんび」　重松清　角川文庫

第3位「ツナグ」　辻村深月　新潮文庫

館内展示しています。貸し出しできるので、ぜひ手に取って開いてみましょう。

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。本を読む楽しさを知っていることは、大人になるためにとても大切なことです。

GWもこども読書週間中なので、心穏やかに読書を楽しんでくださいね。

下笠居中学校図書館便り

月刊 Library 5月

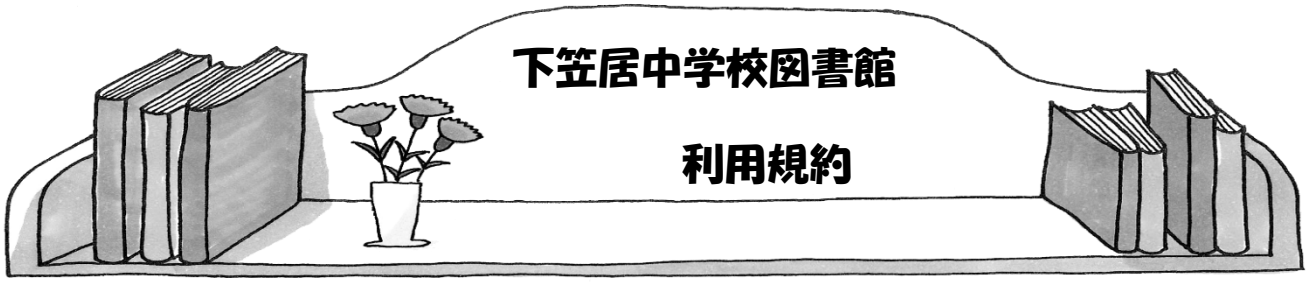
令和５年５月高松市立下笠居中学校図書館

入学・進級おめでとう

遅くなりましたが、御入学、そして御進級おめでとうございます。

本や新聞を読む、知りたいことを調べる、本棚を眺めてゆったりと過ごす･･･。それぞれの楽しみ方で、ご自由に図書館をご利用ください。図書館はだれでも利用できる場所です。

みなさんの学校図書館への来館をお待ちしています。今年度、どうぞよろしくお願いします。



〇貸出冊数　一人2冊(通常)　長期休み、読書月間には増刷冊あり。

〇貸出期間　2週間(通常)　　長期休み、読書月間には変更あり。

☆貸出累計冊数が 50 冊以上:　ゴールドメンバー登録
いつでも4冊まで貸出可能

☆貸出累計冊数が100冊以上:　プラチナメンバー登録
いつでも6冊まで貸出可能

☆累計冊数は3年間継続します。

〇図書館利用可能時間

月･水･木･･･昼休み　図書委員会担当

火･金　･･･9:30～16:30　学校図書館指導員勤務日

授業での利用、昼休み以外の休憩時間も利用可能

昼休みには図書委員会、指導員双方で担当

レファレンスも可能(本や資料探しのお手伝いをします)

返却期限を守りましょう。

4階図書館入り口前に返却ボックスがあります。(深緑のポスト)

時間外の返却などにご利用ください。(そっと本を入れてください。図書委員、または指導員が返却手続きをします。)

GW 前特別貸出中！一人５冊まで

５/2(火)まで５冊貸出しています。まだ借りていない人は、この機会にぜひ借りに来てくださいね。返却日は、5/8(月)～5/12(金)です。連休中にシリーズ読破もできるかも！

おめでとう！

プラチナメンバー(100 冊達成)

3－1　(　　)

ゴールドメンバー(50 冊達成)

3―1　(　　)